

## 山里 奈津実 個展

YAMASATO Natsumi solo exhibition

## 軸と線

Axis and Line



KUNST ARZT では、昨年に引き続き 5 度目となる

山里奈津実の個展を開催します。

山里奈津実は、金を用いた表現の研究と実践をベースに、  
光や命を探求する日本画アーティストです。本展は、粟田神社のお祭りで目の当たりにした  
勇壮な“剣鉾”をきっかけに展開している連作群による  
3 度目の個展です。昨年は聴覚要素が中心でしたが、  
本展は信仰心に重点を置いた表現構想です。

ご注目ください。

(KUNST ARZT 岡本光博)



吹散 2021

## 展覧会コンセプト

わたしたちは、自分の感覚を全部使って、邪氣や穢れを祓うのかもしれない。

## 経歴

1990 年茨城県生まれ

2018 年 京都造形芸術大学大学院修了 博士（芸術）

2017 年 公益財団法人佐藤国際文化育英財団 第 27 期奨学生

2015 年 日本文化藝術財団 第 20 回奨学生

2014 年 京都新聞 掲載

(10月5日「社殿絵図、京都造形芸大院生「緊張」の模写 離宮八幡宮」)

2013 年 「離宮八幡宮絵図」現状模写 奉納（離宮八幡宮／京都）

## 個展

2021 年 「8」(KUNST ARZT／京都)

2020 年 「Cu29+Zn30」(KUNST ARZT／京都)

2019 年 「Uterus Hysteria (\*)」(KUNST ARZT)

\* タイトルは正式にはギリシャ語表記

2018 年 「false pregnancy」(KUNST ARZT)

## グループ展

2021 年 「美術ヴァギナ」 KUNST ARZT

2018 年 第 27 回奨学生美術展（佐藤美術館／東京）

2018 年 画心展 Selection Vol115（佐藤美術館／東京）

2018 年 博士課程学位申請作品展 (Galerie Aube／京都)

2022 年 10 月 25 日（火）から 30 日（日）

12:00 から 18:00

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

問い合わせ



KUNST ARZT

KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

kunstarzt@gmail.com

アーティスト・ステートメント

私は「自分が今住む世界に対する好奇心」を金という素材を介して表現している。

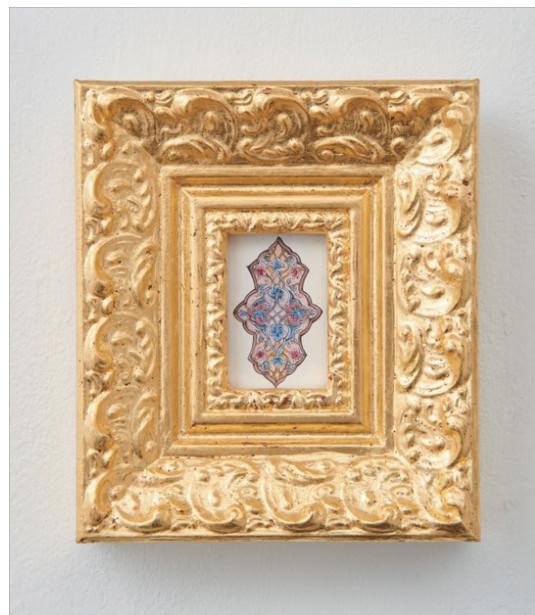
古来、聖なるものを描くときに用いられる金の目的は「光」だった。

2016年、卵子は受精の瞬間にたった一度だけ光る（亜鉛のスパークが生じる）と科学誌Scientific Reportsにて発表された。私たちは、姿形が形成される一番初めのその瞬間にのみ光る。

人間は、科学が発達するもっと前から、生命誕生の瞬間には光が常に存在していたことを無意識に気付いていて、輝く素材である金が絵画に長く用いられてきたことと、どこかでつながっているのではないかと思う、と根拠のないことを考えている。



上：個展「8」展示風景 2021  
左：個展「Cu29 + Zn30」展示風景 2020



Patterns  
2016  
石膏地に着色、フォーターギルディング技法による額縁